

科目名	品質・安全マネジメント特論	英文表記	Advanced Lecture on Quality and Safe Management		2013/09/27		
科目コード	6017						
教員名：宮田恵守、杉本和英、正木忠勝、三枝隆裕 技術職員名：なし					修正		
対象学科／専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
全コース		専2	選	学修	1単位	講義	後期
科目目標	工業製品の品質及び製品安全に関する基本的な考え方を理解する。						
総合評価	製品安全、ものづくり、食品、ソフトウェアの各分野に関する演習課題を出し理解度を見る。 (各25%)						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)			達成度目標の評価方法		目標割合	
	①	製品安全、ものづくり、食品、ソフトウェアの各分野の本質を理解し、論理的な思考力を身につける(電子C-2)		⇒	正しく説明できるか定期試験およびレポート課題で評価する		40%
	②	製品安全、ものづくり、食品、ソフトウェアの各分野の現象を定量的に記述・解析することができる(電子C-2)		⇒	正しく説明できるか定期試験およびレポート課題で評価する		30%
	③	多方面へ興味を持ち、専門分野の継続的な自己学習力を身につける(電子C-2)		⇒	正しく説明できるか定期試験およびレポート課題で評価する		30%
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	情報通信システム工学	
	○			◎	JABEEプログラム教育目標	C-2	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	20	70	10	100	
基礎的理解	①②		10	20		30	
応用力(実践・専門・融合)	③		10	20		30	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)					10	10	
主体的・継続的学修意欲	①②③			30		30	
授業概要、方針、履修上の注意	各コース分野に関わりの深い工業製品を題材に、各コースの担当教員がオムニバス形式で講義をおこなう。						
教科書・教材	教員自作プリント及びパワーポイント資料						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習) 内容	セルフ チェッ ク
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験	[0]			
16	ガイダンス・品質規格の基本	1	ISO9001シリーズの基本的考え方と概要	講義の予習, 課題レポート	
17	製品安全規格	1	UL等の製品安全規格とその概要	講義の予習, 課題レポート	
18	ものづくりの現場	4	ものづくりの現場における品質・安全管理	講義の予習, 課題レポート	
19	食品分野	4	食品偽装問題を例に、食品の品質や安全に対する企業側の視点	講義の予習, 課題レポート	
20	ソフトウェア分野	4	ソフトウェアに関連した、品質・安全管理に対する企業側の視点	講義の予習, 課題レポート	
21	課題演習	1	各コースに対応した課題と演習	講義の予習, 課題レポート	
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
期末	期末試験	[0]			
学習時間合計		15	実時間	11.25	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
① 講義前の予習, 講義後の復習を必要とする.				各1時間×3回	
② レポート(その週の講義内容に沿った内容についてレポートを課す.)				各4時間×3回	
備考欄					
(共通記述) ・ この科目はJABEE対応科目である. その他必要事項は各コースで決める. (各科目個別記述) ・ その他必要事項は各コースで決める.					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)